

# TOTO

## フリースタイル手すり 後付け補強板

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 1

## 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

### 注意

	屋外や浴室などの、水がかかったり湿気が多い場所には取り付けない また、下地および後付け補強板を水にぬらさない 部材の腐食のため、後付け補強板および手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
禁止	平らでない面、腐食などで、十分な強度が望めない柱には取り付けない 取り付けが不安定となり後付け補強板および手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
	修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わない 故障の原因になります。
分解禁止	
	後付け補強板を柱または間柱にしっかり固定し、また後付け補強板端部は必ず柱に固定する 取り付けが不安定となり後付け補強板および手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
必ず実行	後付け補強板は必ず同梱のねじを使用し、柱に取り付けるねじの間隔は500mm以内とする 取り付けが不安定となり後付け補強板および手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。
	後付け補強板の取り付け完了後、後付け補強板にガタツキがないことを確認する 後付け補強板にガタツキがあると、後付け補強板および手すりが外れたり、壁が壊れたりして使用される方が転倒し、けがをするおそれがあります。

### 2

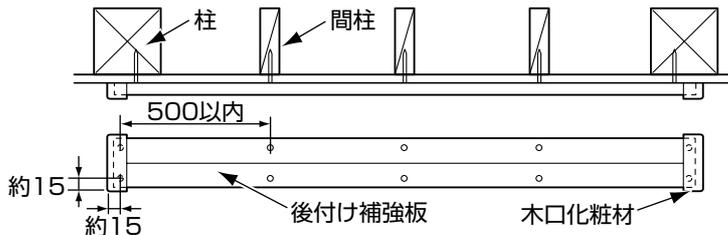
## 取り扱い上の注意

後付け補強板に硬いものや重たいもの、鋭利なものをぶつけないでください。また、後付け補強板を落とさないでください。後付け補強板が傷ついたり破損するおそれがあります。

# 3

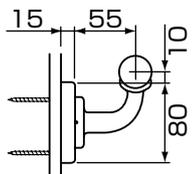
## 取付上の注意

### ●取付寸法



### ●取合寸法

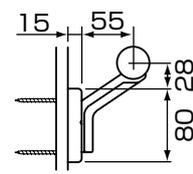
○フリースタイル手すり



※L付受ブラケット使用の場合

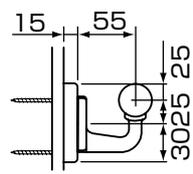
＜80幅タイプ＞

○廊下・階段手すり



※L付受ブラケット使用の場合

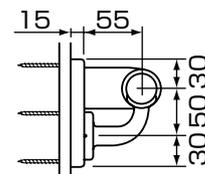
○フリースタイル手すり



※エンドホルダー、(EWT13BU) L付受ブラケット併用の場合

＜110幅タイプ＞

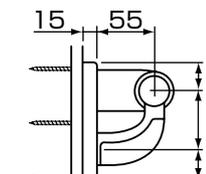
○フリースタイル手すり



※エンドホルダー、L付受ブラケット併用の場合 ※平手すりを取り付ける場合

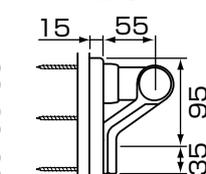
＜130幅タイプ＞

○フリースタイル手すり



※エンドホルダー、L付受ホルダー併用の場合

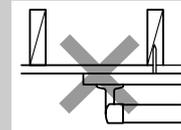
○廊下・階段手すり



※L付ジョイントブラケット、壁付きエンドブラケット併用の場合

### 注意

- 柱に取り付けるねじの間隔は500mm以内としてください。
- 後付け補強板を柱または間柱にしっかり固定してください。また後付け補強板端部は必ず柱に固定してください。



# 4

## 部品の確認

<厚み15mm>：真壁・大壁用

名称	入数					
	EWT22DB1UR#	EWT24DB1UR#	EWT22DB2UR#	EWT24DB2UR#	EWT22DB3UR#	EWT24DB3UR#
後付け補強板(天然木・集成材)	2000×80×15 (1枚)	4000×80×15 (1枚)	2000×110×15 (1枚)	4000×110×15 (1枚)	2000×130×15 (1枚)	4000×130×15 (1枚)
皿タッピンねじφ4×65	12本	24本	18本	36本	18本	36本

※品番末尾の色番：#CF、#NF、#PF、#BF、#N11

【オプション品】

名称	幅	真壁用			大壁用			出隅用		
		品番	寸法	入数	品番	寸法	入数	品番	寸法	入数
木口化粧材(天然木・ムク材)	80用	EWT25DK1UB#	35×89×20	2	EWT25DK1UA#	35×89×20	2	EWT25DK1UC#	29×90×29	1
	110用	EWT25DK2UB#	35×119×20	2	EWT25DK2UA#	35×119×20	2	EWT25DK2UC#	29×120×29	1
	130用	EWT25DK3UB#	35×139×20	2	EWT25DK3UA#	35×139×20	2	EWT25DK3UC#	29×140×29	1

※品番末尾の色番：#CF、#NF、#PF、#BF、#N11

<厚み20mm>：大壁用

名称	入数					
	EWT22DB1R#	EWT24DB2R#	EWT22DB2R#	EWT24DB2R#	EWT22DB3R	EWT24DB3R
後付け補強板(天然木・集成材)	2000×80×20 (1枚)	4000×80×20 (1枚)	2000×110×20 (1枚)	4000×110×20 (1枚)	2000×130×20 (1枚)	4000×130×20 (1枚)
皿タッピンねじφ4×65	12本	24本	18本	36本	18本	36本

※品番末尾の色番：#NF、#PF、#BF、#N11

【オプション品】

木口化粧材(天然木・ムク材)	幅	品番	材質	寸法	入数
	80用	EWT25DK1#	天然木(ムク材)	20×81×20	2
	110用	EWT25DK2#	天然木(ムク材)	20×111×20	2
130用	EWT25DK3#	天然木(ムク材)	20×131×20	2	

※品番末尾の色番：#NF、#PF、#BF、#N11

# 5

## 施工手順

### 1. 壁の種類確認

手すりを取り付ける壁の種類を確認する。壁別の後付け補強板、木口化粧材は以下を参照してください。

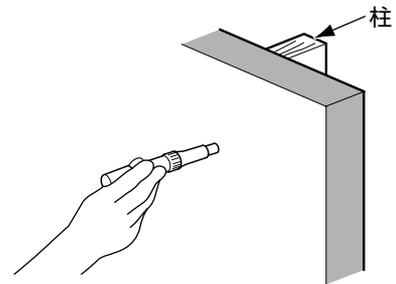
	図	後付け補強板	木口化粧材
真壁 段差が15mm以上		〈厚み15mm〉 ●EWT22DB1UR・2UR・3UR ●EWT24DB1UR・2UR・3UR	〈厚み15mm用〉 ○端部用 ●EWT25DK1UB・2UB・3UB
大壁		〈厚み15mm〉 ●EWT22DB1UR・2UR・3UR ●EWT24DB1UR・2UR・3UR	〈厚み15mm用〉 ○端部用 ●EWT25DK1UA・2UA・3UA ○出隅用 ●EWT25DK1UC・2UC・3UC
		〈厚み20mm〉 ●EWT22DB1R・2R・3R ●EWT24DB1R・2R・3R	〈厚み20mm用〉 ○端部用 ●EWT25DK1・2・3

### 2. 壁裏の柱の位置確認

壁裏の柱の位置を壁裏センサー・プッシュ式針などを使用して確認する。

#### 注意

- 取付ねじの位置の裏側に柱が確実にあることを確認してください。
- 壁裏の柱の位置を確認するときに壁を汚さないように注意してください。

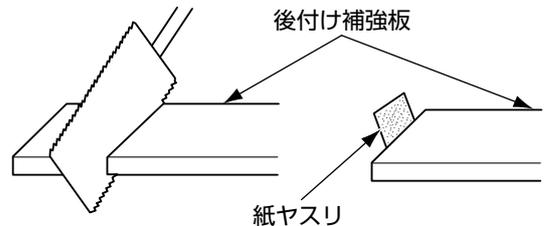


### 3. 後付け補強板の切断

後付け補強板を必要な長さに切断する。  
 ※木口化粧材がEWT25DK1・2・3を使用する場合には接着に支障がないように切断面を紙ヤスリなどで平らにします。

#### 注意

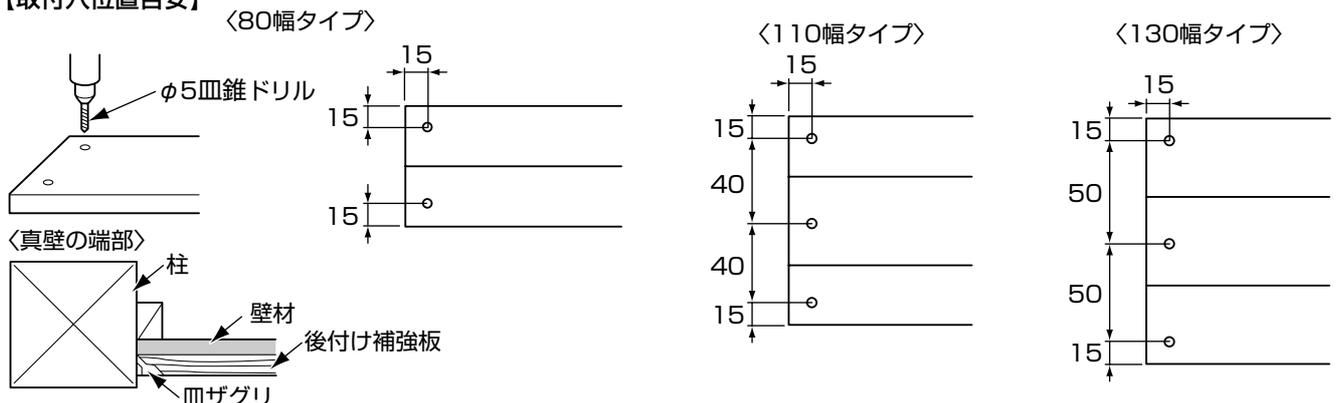
- 木口が露出する状態で使用する場合には、紙ヤスリなどでバリやエッジを必ず落としてください。けがをするおそれがあります。



### 4. 後付け補強板に通し穴をあける

柱固定用の通し穴をφ5mmの皿錐ドリルであける。  
 ※皿ザグリは、ザグリ過ぎないように注意してください。また、真壁の端部は斜めに本柱に固定できるように穴あけをします。

#### 【取付穴位置目安】

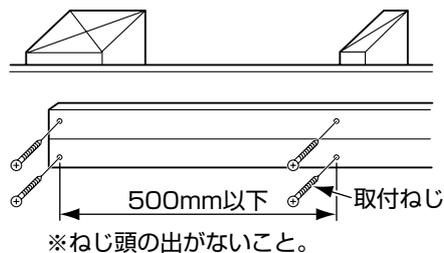


## 5. 後付け補強板の取り付け

柱に500mmピッチ以下の間隔で取付ねじで固定する。  
ねじキャップを使用する場合は、取付ねじにリングを通してください。

### 注意

- 後付け補強板を柱または間柱にしっかり固定してください。
- ねじ頭が後付け補強板の表面より出ないことを確認してください。けがをするおそれがあります。



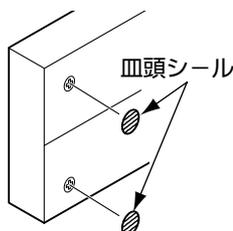
## 6. ねじ頭へのシールまたはキャップの取り付け

ねじ頭にオプションの皿頭シールを貼るか、キャップを取り付ける。

### 注意

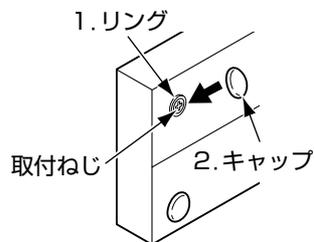
- 皿頭シールを使用する場合は、ねじ頭のまわりの汚れをふき取ってから行ってください。
- ねじ頭が面より入り過ぎてしまった場合にはパテ埋めにより面一にしてから皿頭シールを貼ってください。

〈皿頭シールの場合〉



ねじ頭に皿頭シールを貼る。

〈ねじキャップの場合〉

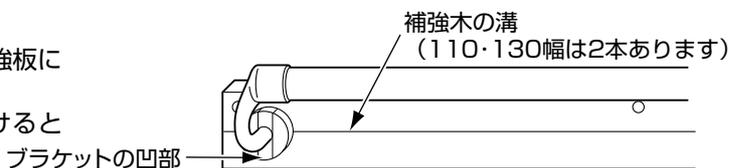


1. ねじにリングを通し、壁固定する。  
2. リングにキャップをかぶせる。

## 7. 手すりの取り付け

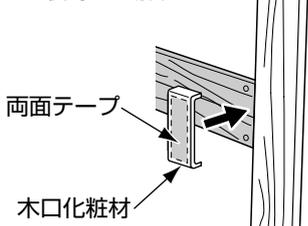
取り付ける手すりの施工説明書に従って、後付け補強板に手すりを取り付ける。

※後付け補強木の溝に合わせブラケットを取り付けるときれいに取り付けできます。



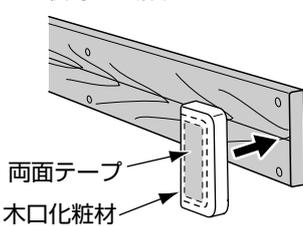
## 8. 木口化粧材の取り付け

●EWT25DK1UB・2UB・3UBを使用する場合



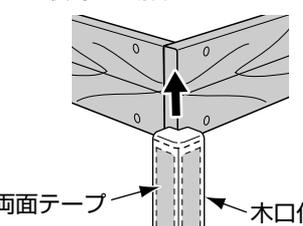
木口化粧材裏面の両面テープのはくり紙をはがし、後付け補強板に押し付ける。  
(※柱と壁の段差が15mm以下の場合には、木口が見えることがあります。)

●EWT25DK1UA・2UA・3UAを使用する場合



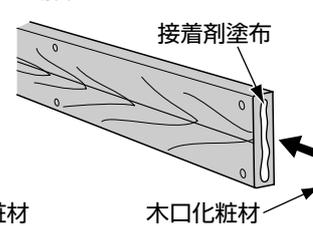
木口化粧材裏面に貼ってある両面テープのはくり紙をはがし、後付け補強板に押し付ける。

●EWT25DK1UC・2UC・3UCを使用する場合



木口化粧材裏面に貼ってある2枚の両面テープのはくり紙をはがし、両面に貼り付くように、後付け補強板に押し付ける。

●EWT25DK1・2・3を使用する場合



木口化粧材を木工用接着剤(現場手配)で固定する。

# 6 補修部品・オプション品

名称	品番	色番
補修塗料<塗料(1色)・シーラ 各1本入り>	EW99006#	#CF、#NF、#PF、#BF、#N11
ねじキャップ<キャップ・リング 各40個入り>	EWT26CP#	#CFC、#NFC、#PFC、#BFC、#11C (キャップのみ)
皿頭シール<40枚入り>	EWT26CP2#	#CF、#NF、#PF、#BF、#N11

商品のお問い合わせは  
TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010  
FAX ☎0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00  
土・日・祝日 10:00~18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は  
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

TEL ☎0120-1010-05  
FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休  
受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00  
上記以外の地区 9:00~20:00  
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)  
営業時間：9:00~18:00

交換部品・別売品のご購入は  
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55  
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00  
土・日・祝日 10:00~18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)